

事業実施報告書《通常枠》

1 実施主体の概要

企業名	お食事処●●●●●●●●
業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> 宿泊・観光業 <input checked="" type="checkbox"/> 飲食業 <input type="checkbox"/> 理美容業 <input type="checkbox"/> その他（ ）
担当者職・氏名	代表 北九 太郎
電話番号・ファクシミリ	(電話) 093-582-●●●●●● (FAX) 093-582-▲▲▲▲▲▲
担当者メールアドレス	kitakyushu@kitakyushu.co.jp

開始年月日は交付決定日以降

事業期間	開始 令和5年11月1日	終了 令和6年1月20日 最長令和6年2月16日まで
(1) 実施区分	<input type="radio"/> 省エネ投資	
※いずれかを ○で囲んで ください。		効率化・高収益化
		新商品・新サービス開発
	<input type="radio"/> 事業拡大・販路開拓	
	人材確保・人材	実施内容を具体的に詳細（どこで、何を、どのように等）に記載
(2) 事業実施 状況	<p>【省エネ投資】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店内の飲食スペース、厨房等の老朽化した消費電力の高い空調設備（エアコン本体10台、室外機）を省エネ効果の高い機種（●●社製）へ更新した。 <p>【事業拡大・販路開拓】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客ニーズや最近トレンドを踏まえ、メニューに韓国料理（ヤンニョムチキン、キンパ、ロゼ料理など）を加え、新年会シーズンに合わせ提供を始めた。 ・食材や人件費の上昇分を商品価格に転嫁し、令和5年12月より50円～100円の値上げを行った。 ・価格及びメニュー改定のため、WEB広告を検索サイト●●●●へ掲載するとともに、チラシを1,000部作成し、街頭で配布及び近隣の住宅へポスティングした。 	
(3) 事業実施 効果・今後の 見込み	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備について、今回の更新により12月分の電気代約8,000円の削減が見られた。更新前と比べ、年間約10万円（20%減）節電効果が見込まれる。 ・値上げの影響も懸念されたが、12月の実績では、1日平均の来店客数は100人から120人へアップし、一日の売上も150,000円から180,000円へと伸びた。ウェブ広告やチラシを見ての来店も増えており、今後も新規顧客の来店が増えると予想される。それらにより、補助事業前の売上と比べ、月平均30%（約200,000円）を超える売上増加を見込む。 ・今後も、継続して新メニューのPRを積極的に行い、一人でも多くの顧客（当店のファン）を確保していく。 <p>事業実施前と実施後の変化を数値等で具体的に記載 今後どのような効果が見込まれるかも必ず詳細に記載</p>	

※添付書類：

- ・支出の事実を確認できるもの（契約書、領収書、振込伝票、通帳の写し 等）
- ・事業の実施状況が分かるもの（成果物、導入した機械器具・システム等の写真 等）
（その他、個別の費目に応じて別途書類が必要となる場合があります。）

3 事業費及び補助金申請額の実績

実際に支払った（かかった）金額を記入

(1) 事業（取組）実施に必要な経費（支出）

実施区分	費目	経費概要	発注先/所在地	金額（消費税抜きの額）	合計額(A)
省エネ投資	機械器具費	空調設備の更新	北九電気販売 (北九州市)	900,000 円	1,350,000 円
事業拡大・ 販路開拓	広告宣伝費	WEB広告掲載、チ ラシの作成	北九州広告 (北九州市)	450,000 円	
				円	
				円	
「交付決定（変更）通知書」の「補助金の額」の金額					
交付決定額					1,000,000 円
補助金申請額					
<input type="checkbox"/> 通常枠 補助対象経費合計額 (A) × 1 / 2 (上限額 100 万円) ※千円未満切り捨て <input checked="" type="checkbox"/> パートナーシップ構築宣言・賃上げ応援枠 補助対象経費合計額 (A) × 2 / 3 (上限額 120 万円) ※千円未満切り捨て ※補助金申請額の上限は、交付決定額とする					900,000 円

(2) 資金計画（収入）

区分	金額（消費税抜きの額）	調達先
市補助金	900,000 円	北九州市
自己資金	450,000 円	—
借入金	円	
その他 ()	円	
合計	1,350,000 円	(1) 合計額 (A) と同額

4 パートナーシップ構築宣言・賃上げ応援枠

(1) パートナーシップ構築宣言

実施済 (令和 5 年 1 2 月) 未実施

(2) 賃上げ実施状況（実績）

事例 1 【月給制】 160,000 円 → 168,000 円へ引上げ

労働者氏名 《生年月日》 《採用年月日》	引き上げ前 の賃金単価	引き上げ (予定) 年月	引き上げ後 の賃金単価 《引き上げ額》	備考 (単価算出根拠等を 記載)
小倉 花子 《H10.10.10 生》 《R2.4.1 採用》	1,000 円	令和 6 年 1 月	1,050 円 《 50 円》	月給 160,000 円 → 168,000 円 年間所定労働日数 → 240 日 (20 日/月) 1 日の所定労働時間 → 8 時間

月給 160,000 円 ÷ 160 時間 (20 日 × 8 時間) / 月

月給 168,000 円 ÷ 160 時間 / 月

事例2【時給制】920円→970円へ引上げ

労働者氏名 《生年月日》 《採用年月日》	引上げ前 の賃金単価	引上げ (予定)年月	引上げ後 の賃金単価 《引上げ額》	備考 (単価算出根拠等を 記載)
小倉 花子 《H10.10.10生》 《R2.4.1採用》	920円	令和5年11月	970円 《 50円》	年間所定労働日数 →240日 1日の所定労働時間 →8時間

※添付書類：

- ・「パートナーシップ構築宣言」の写し
- ・事業実施計画に記載した賃上げを行う者の賃金単価を確認できる資料（賃金台帳の写しなど）